



ハンドブックの改訂内容について

令和6年度におけるハンドブックの改訂内容について

令和6年度には、昨年度発行された改訂版に続き、データ等を更新するとともに、新たに記事やコラムを追加するなどの改訂を行っています。

また、各地方公共団体が、欲しい情報にアクセスしやすいよう、昨年度と同様にハンドブックを分割して出入国在留管理庁ホームページ上で掲載しています。

新たに追加した記事等については、目次に **新規** や **追記** マークを付しています。

主な改訂箇所の紹介

・【第3章】一元的相談窓口の設置・運営

2 | 一元的相談窓口の取組事例

(1) 長野県 (P.32)

出張相談会の「課題・評判」の内容を追記

(7) 広島市、府中町、海田町、熊野町及び坂町 (P.55)

「共同方式の採用を検討している自治体へのアドバイス」の内容を追記

・【第4章】出入国在留管理庁による在留支援の取組

3 | 通訳支援事業の実施 (P.92)

通訳支援事業で対応している言語にアラビア語を追加

5 | やさしい日本語の普及 (P.95)

地方公共団体をはじめとした行政職員等の方にもお使いいただける「やさしい日本語研修教材例」について作成し公開

6 | 生活・就労ガイドブック (P.96)

出入国在留管理庁のホームページの「外国人支援ポータルサイト」において掲載している「生活・就労ガイドブック」について、新たにロシア語とフランス語を追加

7 | 外国人支援コーディネーター養成研修 (P.98)

出入国在留管理庁が実施している外国人支援コーディネーター養成研修について紹介

・【コラム】地域における関係機関の連携事例 (P.90・91)